

前線に伴う降雨による防災情報（第1報）

新庄河川事務所では7月15日（水）22時20分、寒河江川流域の志津雨量観測所において、降り始めからの雨量が120mmを超え、かつ西川町で大雨警報が発令されているため、警戒体制（砂防）に入りました。
今後、天候の状況を見て砂防施設の巡視・点検を実施する予定です。

1. 新庄河川事務所の体制について

22時20分 警戒体制（砂防） 災害対策支部設置

※警戒体制：連続雨量80mmに達し土砂災害のおそれがある場合

3. 雨量情報

22時20分現在

| | | |
|--------|------------|-----------|
| 寒河江川流域 | 志津雨量観測所 | 累加雨量140mm |
| | 日暮沢雨量観測所 | 累加雨量109mm |
| | 中村・最上雨量観測所 | 累加雨量110mm |
| | 寒河江ダム雨量観測所 | 累加雨量87mm |
| 赤川流域 | 湯殿山雨量観測所 | 累加雨量94mm |

4. 今後の見通し

今後、新たな情報が入り次第お知らせします。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所
山形県新庄市小田島町5-55
TEL:0233-22-0262（調査課）
砂防関係：調査課長 酒井 公